



World Vision

この子を救う。未来を救う。



## カンボジア王国 ボレイ・チュルサール 地域開発プログラムのご紹介 (CAM-198338)

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもに直接お金やモノを提供するプログラムではありません。支援地域の子どもたちが健やかに成長するための環境を整え、人々が“未来を切り拓く力”を得られるようにする、長期的な支援活動です。チャイルドが住む地域とその課題、現地でワールド・ビジョンが実施している活動についてご紹介します。

### 地域の課題



雨期には道路が冠水して通行が困難になります



支援地域の一般的な住居の様子



### 保健・栄養改善

- 安全な水を得るための設備や衛生的なトイレ、手洗いなどの衛生習慣が普及していない



### 教育の質

- 雨期は道路が冠水し、通学が困難
- 教師の指導力に課題があり、授業の質が低い
- 家庭の経済事情で、中退する子どもが多い



### 子どもの保護

- 住民の人権への意識が低く、家庭内暴力、児童虐待の被害が多く報告されている

## カンボジア王国

インドシナ半島に位置し、ラオス、ベトナム、タイと国境を接し、南部は南シナ海に面しています。国土は日本の半分弱の広さで、クメール人が国民の90%以上を占め、宗教は上座部仏教が主流です。教育制度は、就学前教育（3年）、初等教育（6年）、前期中等教育（3年）、後期中等教育（3年）、高等教育（4年～）で、義務教育は初等教育と前期中等教育の9年間です。1970年代のクメール・ルージュ率いるポル・ポト政権による大量虐殺やその後の内戦を経て、1990年代に民主的な選挙が行われ、立憲君主制国家として歩んでいます。

ボレイ・チュルサル  
地域開発プログラム

●首都：プノンペン

## 地域情報

### ボレイ・チュルサル 地域開発プログラム

**支援期間：2011年～2029年**

\*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都プノンペンから南へ約110kmの場所に位置する、タケオ州ボレイ・チュルサル郡にてプログラムを実施しています。ベトナムとの国境近くに位置し、雨期になるとメコン川の増水により冠水することが多くあります。農家の多くが米を栽培していますが、農薬や肥料の価格が高い割に米は高く売れないため、十分な収入を得られません。経済的に困窮して土地を手放し、小作農となって耕作を続けている農家も多く、住民の3分の1が貧困状態にあります。収入を求めてタイなどに出稼ぎに行く住民も少なくありません。

## 地域の課題

### 保健・栄養改善

住民の多くが、家畜も利用する不衛生な川や池の水を利用しています。トイレの普及が遅れているため、野外排泄が広く行われており、雨期には排泄物が水源に流れ込んで衛生状態が非常に悪くなります。手洗いなどの衛生習慣も普及していないため、下痢が頻繁に発生します。



子どもたちが健康に過ごすための手洗いの重要性を伝えます

### 教育の質

雨期は道路が冠水し、生徒も教師も学校へ行くのが困難になります。教師の指導方法に課題があり、子どもを中心とした授業が行われていません。家庭の経済的理由で中等教育に進学できなかったり、中退して働かざるを得ない子どもも少なくありません。



継続的に質の高い教育を受けられるよう支援します

### 子どもの保護

地域内では、家庭内暴力、虐待、麻薬の使用といった、子どもの健やかな成長を阻む行動がまだ多く見られます。子どもの権利や保護に関して、まず大人が正しく理解し、子どもたちが自分たちに備わった能力と可能性を十分に伸ばしていけるよう地域全体で支えていく必要があります。



子どもたちが安心して暮らせるよう支援します

## ワールド・ビジョンが行う支援活動

- ・ 水・衛生環境改善のために行動する住民グループの設立支援
- ・ 野外排泄の廃止など、衛生状態改善のための啓発
- ・ 手洗いなどの衛生習慣の必要性和習慣化に関する啓発
- ・ 母親・保護者への栄養教室

- ・ 教師への、教授法や学校運営に関する研修
- ・ 読み書き・計算能力を向上を目指した課外授業（中退した児童も対象）
- ・ 子どもたちが読書に親しめるよう小学校に教材を支援

- ・ 行政・学校・住民代表者による子どもの保護委員会の設置と、住民への啓発
- ・ 地方行政機関や警察と連携した子どもの保護ネットワークの構築
- ・ 親・保護者への育児方法に関する研修

## 支援はチャイルドの生活を変える力となります



パンハリーチくん（右）は、以前は家の手伝いも食前の手洗いもせず、弟妹や友だちをいじめては叱られる問題児でした。

しかし、ワールド・ビジョンの活動に参加し、ほかの子どもたちと一緒に衛生や教育について学ぶうちに関わり始めました。手洗いや家の手伝いなどの良い習慣が身につくにつれ、勉強にも積極的に取り組むようになったパンハリーチくん。今では子どもグループのリーダーを務め、成績も上がりました。母親もパンハリーチくんの変化に驚いています。

ワールド・ビジョンは、パンハリーチくんのような子どもたちが良い習慣を身につけ、自信を持って地域の中で健やかに成長できるよう、支援活動を行っています。

### マイ ワールド・ビジョンに登録しませんか？

登録（アカウント作成）後ログインしていただくと、チャイルドと支援地域の写真や情報がご覧いただけます。

ホームページトップの「**支援者の皆さまへ**」に進み、「**アカウント作成**」のボタンから、手続きをしていただけます。申請後、5 営業日以降、情報をご確認いただけます。

また、右のQRコードからメールアドレスをご登録いただければ、チャイルドや支援地域からの最新動画、イベント情報などもお届けします。



公式SNSでは、世界の子どもたちをとりまく情報を発信しています。  
ぜひ「いいね！」や「シェア」をして、お友だちにご紹介ください。

 **FACEBOOK**  
@worldvisionjapan

 **Instagram**  
@worldvisionjapan

 **Twitter**  
@WorldVisionJPN